



2026年4月16日

各位

会社名 **株式会社イオレ**  
代表者名 代表取締役社長兼CEO 瀧野 諭吾  
(コード:2334、東証グロース)  
問合わせ先 取締役CFO 貞方 渉  
(TEL.050-5799-9400)

## JAICデータダイナミクス株式会社が発行する社債の引受けに関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、JAICデータダイナミクス株式会社(以下「JAIC-DD社」)が発行する社債を引き受けることを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 社債引受けの概要

引受け金額	金1億円
社債の種類	普通社債(無担保)
発行会社	JAICデータダイナミクス株式会社
払込予定日	2026年4月20日(予定)
利率	年2%
償還期限	2026年6月30日(予定)
資金使途	分散型AIデータセンター東北リージョン福島双葉町DC開発事業に係る設備投資資金

#### 2. 社債引受けの目的及び理由

当社は、2025年10月8日付「JAICデータダイナミクスと分散型AIデータセンター事業を福島県双葉町で始動」にて開示のとおり、JAIC-DD社と連携し、分散型AIデータセンター東北リージョン福島双葉町DC(以下「本DC事業」)の事業設計・運用戦略を包括的に支援してまいりました。

本DC事業は、経済産業省「地域経済効果立地支援事業(五次)」に採択された案件であり、NVIDIA製「B300」搭載の高性能サーバー32台を配備したGPUホスティング事業及び、コロケーション(ハウジング)事業を展開するものです。総事業費は約35億円(予定)、受電規模2MW、2026年12月頃の運用開始を予定しております。また、GPU購入費用等に対し最大15億円の補助金の発生が見込まれております。

当社は、本DC事業の成長性及び収益性を高く評価しており、事業設計・運用戦略の包括的支援にとどまらず、社債の引受けを通じて本DC事業に対する資金面での参画を行うことが、当社のAIデータセンター事業における事業基盤の強化及び中長期的な企業価値の向上に資するものと判断いたしました。

なお、本社債は、ブリッジファイナンスとしての性質を有しており、償還期限は2026年6月末を予定しております。償還後、同額をJAIC-DD社への出資に充当する予定であります。

### 3. JAIC-DD社の概要

商号	JAICデータダイナミクス株式会社	
所在地	東京都千代田区九段北三丁目2番4号 (2026年中に福島県双葉町へ移転予定)	
代表者の役職・氏名	代表取締役 太宰 敏郎、根来 実	
設立	2025年2月26日	
資本金	10百万円	
出資構成	日本アジア投資株式会社 50% デジタルダイナミック株式会社 50%	
事業内容	データセンターの運営 ① クラウドコンピューティングおよびストレージサービスの提供 ② ハウジング、コロケーションサービスの提供 ③ サーバー管理・監視、クラウドサーバー管理代行サービスの提供	
当社との関係	資本関係	当社との間に資本関係はありませんが、同社の主要株主である日本アジア投資株式会社及びデジタルダイナミック株式会社の親会社であるダイナミックソリューショングループ株式会社が当社の株主かつ第15回新株予約権を保有しております。
	人的関係	当社取締役渡邊孝行氏が主要株主であるデジタルダイナミック株式会社の親会社であるデジタルソリューショングループ株式会社の代表取締役であります。また、当社社外取締役である天野晃氏が主要株主である日本アジア投資株式会社の社員であり、かつ同社の100%子会社であるJaicオルタナティブインベストメンツ株式会社の代表取締役であります。
	取引関係	当社は同社の事業設計・運用戦略の包括的支援を行っております。

※当該会社の経営成績及び財政状態については、相手先の意向により非開示とさせていただきます

### 4. 本DC事業の概要

所在地	福島県双葉郡双葉町
施設規模	受電規模2MW、平屋構造(最大100台のサーバー配置が可能)
主要機材	NVIDIA製「B300」搭載高性能サーバー 32台を整備(予定)
総事業費	約35億円
補助金	経済産業省「地域経済効果立地支援事業(五次)」採択案件。GPU購入費用等に対し最大15億円の補助金発生見込み。
運用開始時期	2026年12月頃(予定)

### 5. 今後の見通し

本社債の引受けによる当社の2027年3月期の業績に与える影響については現在精査中であり、本件を含めた通期業績予想につきましては、2026年3月期通期決算発表時に公表する予定であります。今後、開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上